

第30回技能グランプリ「かわらぶき」 職種 Q&A

質問No	質問内容	回答
1	架台の瓦棒の下に設置される縦桟テープ（ルーフテープ）ですが、どちらのメーカーのどの製品かわかりましたら、ご教示いただけませんでしょうか？なにとぞよろしくお願い申し上げます。	一般に流通しているルーフテープを手配します。特定のメーカー名を指定しての手配ではないため、メーカーについての回答はできかねます。仮にメーカーによる誤差があったとしても、軽微なものと認識しております。
2	課題内容に架台の大きさ等の仕様は表記頂いているのですが、作業スペース等の出場者1人1人に割り振られるスペースはどのくらいになるのでしょうか。	会場レイアウトの詳細はまだ決まっておりませんので、実寸法は回答できかねます。 参考までに、前回大会（29回大会）での競技エリアは4900mm×5600mmでした。
3	そのスペースに架台はどのように配置されるのでしょうか。	公表しておりません。当日、会場でご確認ください。
4	前日の2時間程度とした作業について、瓦の点検から緊結線の取り付け作業終了時に時間が余った場合、銅線作りやのし瓦に銅線を取り付けなど、競技課題に触れない作業等は行って良いのでしょうか。	瓦の点検～緊結線の取り付け作業終了時に時間が余った場合の、銅線つくりやのし瓦に銅線を取り付け等は、競技のための作業となります。よって、行うことはできません。
5	毎回、作業終了時直前の清掃ができなかった場合は減点対象になるのでしょうか。	審査に関わるため回答できません。
6	休憩時にタガネの持ち出しは可能でしょうか。	タガネの持ち出しはタガネを研ぐ行為と判断します。 競技が終了する都度、競技委員長の許可および持ち出し本数の確認を得たうえで、その日の夜のみ持ち出しを許可します。 翌日、競技開始前に持ち出した本数と一致していることを競技委員長が確認のうえ、競技エリアに持ち込むことを許可します。
7	座布団の使用は可能でしょうか。	使用可能です。
8	前日準備の時に足場用組紐の取り付けは構わないでしょうか。	翌日の競技内容となるため取り付けはできません。
9	Ⅱ仕様 3. 瓦の葺き方は、引掛け空葺き工法（馴染み土の使用は可）とする。ルーフテープを垂木通りに野地先まで使用し、瓦座、瓦桟木をその上に留め付ける。 この内容の、野地先なのですが、架台先端部（軒先）をさしますか？それとも瓦座の前面を先端とし（野地先端）とすればよいでしょうか？ 考え方として、瓦座より軒先部を銅板もしくは鉄板葺と考えればよいでしょうか？ それとも瓦座前の野地はないものと解釈したほうがよろしいでしょうか？	野地先は、架台先端部になります。